

州債務の概要

法律アナリストにより作成

本セクションでは、州債について説明する。また、有権者によって承認された場合、投票用紙にある公債法案が州の債券返済費用にどのように影響するかについても説明している。

州債とその費用

債券とは? 債券は政府がお金を借りるための手段である。州政府は主に、橋、ダム、刑務所、公園、学校、オフィスビルなどの耐用年数の長いインフラ整備に債券を使用している。州は、これらのプロジェクトの前払い資金を受け取るために投資家に債券を販売し、その後、通常は数十年にわたって投資家に返済しなければならない。これは、家族が自宅の住宅ローンを返済する方法とよく似ている。

債券融資のコストとは? 州が債券で支払う場合、プロジェクトの総費用は、すでに保有している資金で前払いする場合よりも高くなる。債券の利息を支払わなければならないからである。追加費用額は、金利と債券の返済期間により異なる。例えば、州がプロジェクトの支払いに金利4パーセントの30年債を使用する場合、総費用は、州がすでに保有している資金で前払いする場合よりも（インフレ調整後）約15パーセント高くなる。

大半の債券は有権者によって承認されなければならない。 州憲法は、大半の新規債券が有権者によって承認されることを義務付けている。これらの債券は通常、州の一般会計から返済される。（一般会計は、州が教育、医療、刑務所を含むほとんどの公共サービスの支払いに使用する勘定である。）

債券と州の支出

現在の債務負担額。 州は現在、約800億ドルの債券を州の一般会計から返済している。さらに、有権者および議会は以前、まだ発行されていない約400億ドルの一般会計により裏付けられた債券を承認している。これらの州債の大半は、今後数年間で発行される予定である。州は現在、一般財源から年間約60億ドルを州債の返済に充てている。州は今後数年間、同額を支払い続ける。これは州の年間一般財源収入の約3%で、これまでの平均である約4%よりも低い。

債務返済に対する今回の選挙の影響。 今回の投票用紙には、2件の一般会計支援債券法案がある：提案1および提案38である。提案1は、州が手頃な価格の住宅プログラムのために100億ドルを借り入れることを認めるものである。この債券の返済費用は、25年間にわたり毎年約5億ドルから6億ドルとなる。提案38は、州が免疫学および免疫療法の研究のために84億ドルを借り入れることを認めるものである。この債券の返済費用は、20年間にわたり毎年約5億ドルから6億ドルとなる。両方の債券の返済費用は毎年合計で約10億ドルとなり、これは州の年間一般会計歳入の約1パーセントの2分の1（0.5パーセント）に相当する。